

信州大学

令和9(2027)年度学生募集要項

総合型選抜・学校推薦型選抜

サステナブル社会協創学環

[別冊：7月発行済]

教育学部

経法学部

理学部

医学部保健学科

工学部

農学部

繊維学部

[別冊：10月以降発行予定]

医学部医学科



SHINSHU UNIVERSITY

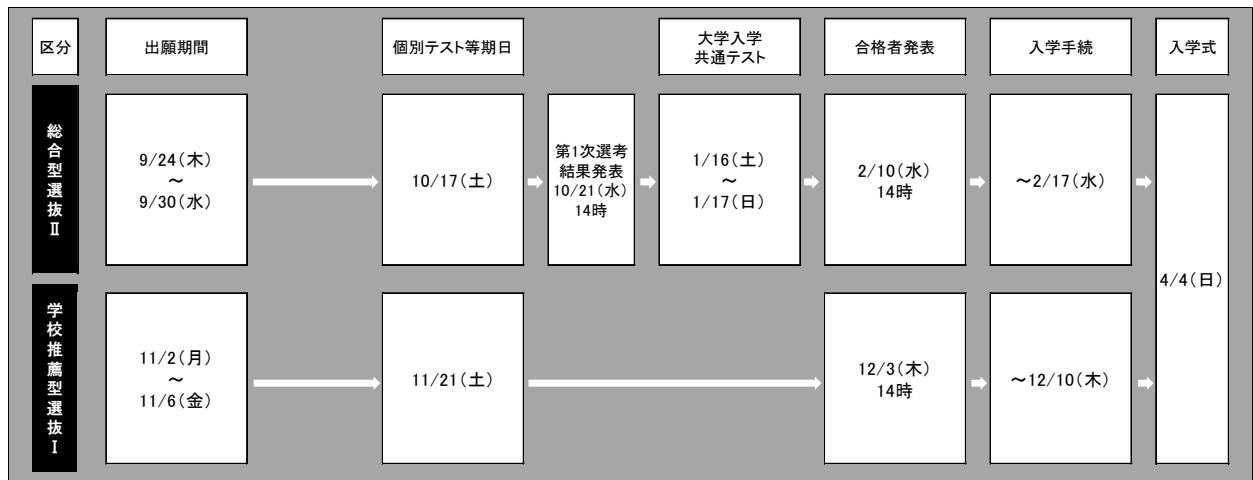
所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、ホームページでお知らせします。

信州大学入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/



令和9年度入学者選抜日程の概要

—総合型選抜・学校推薦型選抜—



☆ インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは、出願期間開始日の1週間前から可能です。

☆ 入学手続は合格者発表日時から可能です。

〔別冊：7月発行済〕教育学部、経法学部、理学部、医学部保健学科、工学部、農学部、繊維学部

〔別冊：10月以降発行予定〕医学部医学科

目 次

I	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	4
II	共通事項	5
1	募集人員	5
2	出願資格等概要	5
3	出願手続	5
4	受験票	13
5	受験に当たっての注意事項	13
6	合格者の発表	14
7	入学手続	14
8	一般選抜への出願	15
9	障害等のある受験者に対する合理的配慮について	16
10	個人情報の利用について	16
11	入試情報の開示について	17
12	学生寮について	17
13	その他	17
III	サステナブル社会協創学環	18
	共通の注意事項	18
	〈総合型選抜Ⅱ〉	20
	〈学校推薦型選抜Ⅰ〉	24
IV	試験場へのアクセス	26

この「学生募集要項」は必ずダウンロード又は印刷し、熟読してください。

I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1 信州大学「入学者受入れの方針」

信州大学は、かけがえのない自然を愛し、人類文化・思想の多様性を受容し、豊かなコミュニケーション能力を持つ教養人であり、自ら具体的な課題を見出しその解決に果敢に挑戦する精神と高度の専門知識・能力を備えた個性を育てることを教育に関する目標にしています。

信州大学は、この教育に関する目標に基づき、信州大学「学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）で定めた知識・能力等を信州大学「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）で定める教育内容・方法等により卒業までに身につけるため、これらの教育に必要な高等学校修了段階の学力を有する人を求めています。

大学入学までの学習で身につけてほしいこと

高等学校等で履修した科目（各学部において大学入学共通テストで課している科目等）について十分に理解し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために身につけておくべきこと（教科・科目等）が示されている場合は、それらを十分に理解していることが望まれます。

2 各学部の「入学者受入れの方針」

(1) サステナブル社会協創学環

信州大学サステナブル社会協創学環は、自然・社会・人間の関係性を再定義し、文理の枠を超えて多様な他者と協働しながら、持続可能でウェルビーイングな社会の実現に貢献する人材を養成します。そのため、以下のような資質を持った学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、とりわけ、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報で学習したことを身につけている	○	○	
2.	環境・社会・経済・文化など多様な課題に関心を持ち、自ら調べ、考え、他者と意見を交わしながら論理的かつ創造的に学びを深める探究心と柔軟性を備えている	○	○	○
3.	自らの生き方や価値観を見つめ直し、自己理解と自己表現を大切にするとともに、他者や社会との関係の中で自分の役割を考え、他者と協働して社会に貢献したいという意欲を持っている		○	○
4.	地域や現場での活動、社会的課題への取り組みなどに積極的に参加し、失敗を恐れずに学びを行動に移すことで、新しい視点や経験を得ようとする姿勢を備えている		○	○
5.	多様な知識や経験を結び付け、自らの学びを社会の価値創造につなげるため協創的・倫理的に行動し、より良い未来社会の形成に寄与する意志を持っている		○	○

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目》

国語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力
地理歴史 公民	時々刻々と変化する社会情勢に対応していくための基礎知識
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学Cの知識と論理的思考方法
理科	物理、化学、生物の基礎的な知識と科学的に探究する姿勢
英語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力
情報	情報処理における基礎的な知識・技能

Ⅱ 共通事項

1 募集人員

学部	学科・コース等	募 集 人 員			
		総合型選抜Ⅰ	総合型選抜Ⅱ	学校推薦型選抜Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅱ
	サステナブル社会協創学環		5	10	

※ 総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の募集人員に加えます。

[別冊：7月発行済] 教育学部、経法学部、理学部、医学部保健学科、工学部、農学部、繊維学部

[別冊：10月以降発行予定] 医学部医学科

2 出願資格等概要

詳細については、18ページ以降の「Ⅲ サステナブル社会協創学環」の出願資格及び出願要件または推薦要件をご覧ください。

(1) 総合型選抜

志願者自らが、自己推薦により応募する選抜です。

総合型選抜の項において、「高等学校」には「中等教育学校」を含むものとします。

選抜区分	大学入学 共通テスト	出願資格等概要	
		卒業（見込）年月日	評定・成績
総合型選抜Ⅱ	課す 「6教科8科目」	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	全体の学習成績の状況 3.6以上

(2) 学校推薦型選抜

高等学校（学校推薦型選抜の項において、「高等学校」には「中等教育学校」、「特別支援学校の高等部」及び「高等学校の課程と同等の課程を有するものとして文部科学大臣が認定又は指定した「在外教育施設」並びに文部科学大臣の指定を受けた「専修学校高等課程の学科」を含むものとし、これらの学校の長を「学校長」といいます。）の長からの推薦に基づき実施します。

選抜区分	大学入学 共通テスト	推薦できる 人数上限	出願資格等概要	
			卒業（見込）年月日	評定・成績
学校推薦型選抜Ⅰ	課さない	制限なし	令和7年4月1日 ～ 令和9年3月31日	優秀な者 （全体の学習成績の状況 3.6以上）

3 出願手続

本学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

(1) 出願期間

選 抜 区 分	出 願 期 間
総合型選抜Ⅱ	令和8年9月24日（木）～9月30日（水） ※インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは9月17日（木）から可能です。
学校推薦型選抜Ⅰ	令和8年11月2日（月）～11月6日（金） ※インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは10月26日（月）から可能です。

※ 出願書類等の提出は郵送（簡易書留速達郵便）のみとします。

※ 出願書類等は締切日17時までに必着。ただし、締切を過ぎて到着した場合、締切日前日までの消印があるものは受理します。

(2) 出願方法

※ インターネット出願の詳細については、9 ページからの「(7) インターネット出願の流れ」を参照してください。

Step
1

～

Step
5

出願内容の登録 (顔写真のアップロードを含む。)

この募集要項を熟読のうえ、出願する内容に間違いがないよう登録してください。

(特に、入試区分、志望学部・学科等、個別テスト選択科目等)

Step
6

入学検定料等の支払い

ア 入学検定料 17,000 円

※ その他システム利用料 (900円)、また、入試成績開示を希望する場合は、別途手数料 (800 円) が必要となります。

イ 支払期間

選抜区分	支 払 期 間
総合型選抜Ⅱ	令和 8 年 9 月 17 日 (木) ～ 9 月 30 日 (水)
学校推薦型選抜Ⅰ	令和 8 年 10 月 26 日 (月) ～ 11 月 6 日 (金)

(注) 支払方法の詳細については、インターネット出願登録サイト上で確認してください。(クレジットカード等による決済)

Step
6.5

大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続【Web 方式】

総合型選抜Ⅱの志願者は、出願手続完了後、令和 8 年 12 月 18 日 (金) までにインターネット出願登録サイトにて「大学入学共通テスト成績請求情報の登録」を行う必要があります。

大学入学共通テスト出願サイトで登録したユーザーID (メールアドレス)・パスワード・申込番号を準備のうえ、留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力・登録してください。

※詳細は 7 ページの「大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続」を確認してください。

Step
7

出願書類等の郵送

出願確認票をインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷し、調査書等の必要書類 (「(4) 出願書類等」を参照) とともに市販の角形 2 号封筒 (240 mm×332 mm) に入れます。その封筒に出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷した宛名ラベルを貼り付け、出願書類等提出先へ簡易書留速達郵便で郵送してください。

※ インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に
出願書類等を郵送することで完了します。

Step
8

受験票の印刷

「受験番号確定メール」を受信後、インターネット出願登録サイトから印刷してください。(※郵送はしません。)

(3) 出願書類等提出先

提 出 先		問い合わせ先 (電話)
サステナブル社会協創学環入試事務室	〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1	0263-37-2536

(4) 出願書類等

入学志願者は、出願する選抜区分ごとに次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

① インターネット出願登録サイトから印刷する書類等

※ 印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

出願書類等	選抜区分	摘 要
1 出 願 確 認 票	総合型選抜Ⅱ 学校推薦型選抜Ⅰ	A4 サイズの用紙に印刷してください（白黒印刷可）。
2 宛 名 ラ ベ ル	総合型選抜Ⅱ 学校推薦型選抜Ⅰ	印刷したものを市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に貼り付け、出願書類等を入れてください。

② インターネット出願登録サイトでアップロードが必要なもの（郵送による提出不要）

出願書類等	選抜区分	摘 要
3 写 真	総合型選抜Ⅱ 学校推薦型選抜Ⅰ	受験票用顔写真の画像ファイルをアップロードしてください。 ・志願者本人のみ（出願3か月以内に撮影した上半身、正面向き、無帽、無背景、枠なし）でカラー撮影したもの ・ファイル形式は JPEG 又は PNG とし、高画質（100KB～5MB）で撮影したもの（写真サイズは縦横比4：3） ・不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているもの等は使用できません。

③ 志願者が準備する書類等

出願書類等	選抜区分	摘 要
4 調 査 書	総合型選抜Ⅱ 学校推薦型選抜Ⅰ	学校長が文部科学省の定めた様式により作成のうえ、 厳封 してください。
5 大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続【Web方式】 (本学はチケット方式ではないため共通テスト出願サイトでの印刷は不要です。)	総合型選抜Ⅱ	【登録期間】(注1) 令和8年 12月11日(金) ～ 12月18日(金) ※第1次選考合格者のみ 大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続【Web方式】に必要な、次の情報を事前に準備のうえ、登録期間内に“信州大学の”インターネット出願登録サイトにログインし登録をしてください。 ◎令和9年度大学入学共通テスト出願サイトで登録した「ユーザーID（メールアドレス）」「パスワード」「申込番号」

(注1) 出願期間とは別に再度、信州大学のインターネット出願登録サイトにログインして登録してください。

④ 本学のホームページ（入試情報ポータル/入試要項 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）からダウンロード、印刷して準備する書類

出願書類等	選抜区分	摘 要
6 自 己 推 薦 書 ・ 志 望 理 由 書	総合型選抜Ⅱ	所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4 サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
7 推 薦 書	学校推薦型選抜Ⅰ	学校長が下記要領で作成のうえ、厳封してください。 所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4 サイズで印刷のうえ（必ず両面印刷で作成してください。）、所要事項を記入してください。

8	志 望 理 由 書	学校推薦型選抜Ⅰ	所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4 サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。 ※提出を必要とする学部、学科等は、学校推薦型Ⅰと学校推薦型Ⅱで異なりますので、注意してください。
9	実 績 証 明 書 等 添 付 用 紙	学校推薦型選抜Ⅰ	推薦要件（b）～（e）に該当する者は、所定の様式を本学ホームページ入試情報ポータルからダウンロードし、A4 サイズで印刷のうえ、所要事項を記入し、資料を貼り付けてください。

【書類等記入上の注意】

- ・学校長作成の書類以外は、原則志願者本人が作成してください（病気・負傷や障害等のため記入が困難な場合は、保護者等が作成してください。）。
- ・手書きの際は黒か青のボールペン又はインクで記入してください。
- ・誤って記入した場合は、誤った箇所に二重線を引き、訂正してください。
- ・様式中の※印欄は記入しないでください。

(5) 出願に際しての注意事項

- ① 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除きます。以下同じ。）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）に出願することができるのは、一つの大学・学部のみです。

※公立大学協会ホームページ（https://www.kodaikyo.org/?page_id=17050）参照

- ② 国公立大学・学部の学校推薦型選抜合格者は、当該学校推薦型選抜を実施した大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜合格者とはなりませんので注意してください。
- ③ 国公立大学・学部の総合型選抜の合格者は、当該総合型選抜を実施した大学・学部の定める入学辞退手続により「入学辞退届」を受理された場合を除いて、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜合格者とはなりませんので注意してください。
- ④ 入学検定料支払期間内に入学検定料が支払われないもの及び出願書類等に不備があるものは、受理しません。
- ⑤ 受理した書類等は返還しません。
また、本学が求める出願書類以外のものは添付しないでください。
- ⑥ 入学検定料の返還請求は、次の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても支払済みの入学検定料は返還しません。返還には別途手続が必要です。手続方法については、本学のホームページをご覧ください。（入試情報ポータル／入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html）
- ・入学検定料を誤って二重に支払った場合
 - ・入学検定料を支払ったが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
 - ・入学検定料免除を申請する場合
- ⑦ 出願書類等の提出後は、志望学部、学科、課程、コース及び受験科目の変更は、認めません。
- ⑧ 提出された書類等に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。
- ⑨ 書類等の提出後、受信場所（本人連絡先）を変更した場合は、サステナブル社会協創学環入試事務室に届け出てください。
- ⑩ 総合型選抜Ⅱにおいて、サステナブル社会協創学環が指定した令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していないことが判明した場合は、最終合格者とはなりません。受験科目を志願者自身でチェックして、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで、出願するようにしてください。
- ⑪ 「こども性暴力防止法」の施行に伴い、教員免許の取得や保育所での実習等に影響が生じることから、出願前にご確認いただきたい重要な事項をお知らせします。詳細は以下のページをご確認ください。

「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について

（https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/koseibouhou/post-3.html）

(6) 入学検定料免除について

信州大学では、次の要件を満たす申請者の入学検定料を全額免除します。

【入学検定料免除の要件】

志願者又はその学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する住家が全壊、大規模半壊又は半壊の被害を受け罹災証明書（写し）が提出できる場合であって、その罹災日が出願期間の最終日前1年以内であること。

※災害救助法適用地域（日本学生支援機構サイト）

(<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/rinji/chiiki/genzai.html>)

【申請方法】

罹災証明書を用意し、インターネット出願登録サイトから申請してください。

ただし、災害の発生が出願期間の直前等で、罹災証明書の発行が間に合わない場合は、出願時一旦入学検定料を納付し、後日罹災証明書が発行され次第、入学検定料返還申請により受け付けます。

※信州大学入学検定料返還手続

(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html)

(7) インターネット出願の流れ

次ページ以降を参照してください。

インターネット出願の流れ

※ここで示す流れは標準的なイメージであり、選抜により異なります。実際の画面に従って入力等してください。

出願完了までの流れ[Step1～8]



Step

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。学生募集要項を本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んで出願登録を行ってください。出願書類等※は、発行までに時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類等…選抜によって異なります。〈調査書、顔写真画像ファイル、大学入学共通テスト出願サイトで登録したID・パス等〉詳細は学生募集要項を参照してください。



Step

2

インターネット出願登録サイトにアクセス

学部入試、編入学



https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

大学ホームページからアクセス

大学院入試



<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/>

Step

3

新規登録・ログイン

画面の手順に従って、必要事項を入力して新規登録を行ってください。なお、新規登録が済んでいる場合は、ログインのうえStep 4へ進んでください。



① PC等の環境確認



② 注意事項の確認



③ ログイン画面から
➡ 新規登録 をクリック



④ アカウント新規登録用
メールアドレス送信



⑤ 登録したメールアドレスに
登録用URLが届きます。
※@kcc-net.co.jpのドメインからのメール
を受信可能に設定してください。



⑥ パスワードを設定してください

登録したメールアドレス
とパスワードを記録！

Step

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①入試区分等の選択
(入学検定料免除申請確認も含む)

②志望学部・学科等の選択



③個人情報の入力



④お支払い方法の確認



⑤入力内容の確認

⑥登録完了 (確認メールも送信される)
申し込み一覧 をクリック

Step

5

顔写真のアップロード

画面の手順や留意事項を必ず確認してアップロードしてください。

①申し込み一覧画面(※)から
写真のアップロード をクリック

②画像を選択しアップロード



画像の加工禁止

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

Step

6

入学検定料等の支払い 【注意】まだ出願は完了していません

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って支払手続を行ってください。

①申し込み一覧画面(※)から
検定料のお支払い をクリック②支払方法を選択し
お支払いサイトへ をクリック支払方法の詳細は
サイト上で確認してください
(クレジットカード
等の電子決済)

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

Step
6.5学部
入試

大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続【Web方式】

大学入学共通テスト出願サイトで登録したユーザーID・パスワード・申込番号を準備のうえ、留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力・登録してください。

※総合型選抜Ⅱ、学校推薦型選抜Ⅱの一部学部は「出願期間後の別に指定する登録期間に行う」STEPです。
詳細は学生募集要項を参照してください。「大学入学共通テスト」
を課す選抜のみ

Step

7

出願書類等の郵送

出願登録、入学検定料の支払後に「出願確認票」「宛名ラベル」を印刷し、その他の出願書類等と併せて出願期間内に郵送してください。



①申し込み一覧画面(※)から
出願確認票 **印刷**、宛名ラベル **印刷** をそれぞれクリック

②宛名ラベル(出願書類等添付用)
を角形2号封筒に貼り付け

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。



申込登録完了後に、登録内容の修正・変更をする場合は、Step7で印刷した出願確認票の「訂正あり」欄にチェックを入れたうえ、用紙に赤字で訂正記入してください。ただし、「入試区分」、「志望学部・学科等」、「個別テスト選択科目」、「試験場選択」の変更は認められません。

<出願完了>

出願時の 注意点

出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料等を支払い、出願書類等を郵送して完了となります。登録が完了しても**出願期間内に書類が届かなければ出願を受理しません**ので注意してください。出願期間は学生募集要項をご確認ください。インターネット出願登録は出願期間の約1週間前から24時間可能です。

Step

8

受験票の印刷

受験番号確定後に、インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」画面からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。(※郵送はしません)



【印刷方法】

- ・A4サイズ
- ・両面無地の白色用紙
- ・片面印刷(白黒印刷可)
- ・下半分を切り取る



印刷した受験票は
**試験当日に
必ず持参**

①受験番号確定
メール受信

②申し込み一覧画面から
受験票 **印刷** をクリック

③試験当日

4 受験票

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のお知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

※ 受験番号確定のお知らせメールが出願期間後3日間経過しても届かない場合は、速やかにサステナブル社会協創学環入試事務室に問い合わせてください。

5 受験に当たっての注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ① 受験の際は、「**受験票**」を必ず持参してください。入場の際は、係員に受験票を提示してください。
- ② 建物や試験場から一時退場する場合は、必ず受験票を携行してください。（再入場の際にも提示が必要になります。）
- ③ 試験当日は、身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））の持参を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。
- ④ 使用が許可されたもの以外の携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は、試験室や集合場所の建物に入る前に必ずアラーム設定を解除し、電源を切ってかばん等にしまっておいてください。
- ⑤ サステナブル社会協創学環が定める個別テスト等の教科・科目等を一つでも受験していない場合には欠席者となり、合格者とはなりません。
- ⑥ 交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。
なお、本学においては、追試験の設定はありません。
- ⑦ 災害等及び交通機関の事故等により、所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は、試験開始時刻の繰り下げ等の措置を行うことがあります。
- ⑧ 指定された試験場以外では受験できません。試験場を間違えないように注意してください。
- ⑨ 受験の際は、試験場への自動車の乗り入れはできません。また、近隣のスーパーやコンビニ等への迷惑駐車をしないでください。
- ⑩ 試験当日、受験票を紛失又は忘れた場合は、早めに試験場に行き係員に申し出てください。
- ⑪ 上履きは必要ありません。
- ⑫ 座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）の使用を希望する場合は、監督者又は面接官に申し出て許可を得てから使用してください。
- ⑬ 制服ほか服装の指定はありません。試験室内は外気温等に合わせ適宜室温調整を行っていますが、寒暑の感覚には個人差があることから、なるべく温度調節の可能な服装を心掛けてください。
- ⑭ 構内は全面禁煙です。ゴミは各自で持ち帰ってください。
- ⑮ 試験当日は、付添者は建物内（試験室等）に立ち入ることはできません。

(2) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできません。また、すでに受験した本学のすべての教科・科目の成績も無効となります。なお、不正行為については、状況により追加的な確認を行ったり、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

ア インターネット出願登録サイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること。

イ インターネット出願登録サイトや出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。

ウ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の

人から答えを教わることなど) をすること。

エ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。

オ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

カ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

キ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

ク 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

ケ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。（16ページの「9 障害のある受験者に対する合理的配慮について」を参照））

コ 試験時間中に使用を許可されたもの以外の用具を使用すること。

サ 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、使用を許可されたもの以外の用具、教科書、参考書、辞書等の書籍類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6 合格者の発表

選 抜 区 分	合 格 者 発 表 日 時
総 合 型 選 抜 Ⅱ	第 1 次 選 考 結 果 発 表 令和 8 年 10 月 21 日（水）14 時
	最 終 合 格 者 発 表 令和 9 年 2 月 10 日（水）14 時
学 校 推 薦 型 選 抜 Ⅰ	令和 8 年 12 月 3 日（木）14 時

受験者は、上記の日時以降にインターネット出願登録サイトにログインし、可否を確認してください。

（同サイト内の「申し込み一覧」から「合格者発表確認」をクリック）

なお、本学ホームページや大学構内での合格発表掲示は行いません。

（注）電話やメール等による可否の問い合わせには、応じられません。

7 入学手続

合格者は、入学手続期間中にインターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」の「入学手続」から手続を行ってください。入学手続は合格者発表日時から可能です。

（1）入学手続期間

選 抜 区 分	手 続 期 間
総 合 型 選 抜 Ⅱ	合 格 発 表 日 時 ～ 2 月 17 日（水）17 時
学 校 推 薦 型 選 抜 Ⅰ	合 格 発 表 日 時 ～ 12 月 10 日（木）17 時

(2) 納付金の納入等

① 入学料・授業料

ア 入学料 282,000 円 ※入学手続期間中に納入

イ 授業料（前期・後期）各 267,900 円 [年額 535,800 円] ※入学後に口座振替で納入

（注1）金額は令和8年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

（注2）既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

（注3）入学料・授業料の納入が著しく困難な者には、経済支援の制度を設けています。詳細は本学の学生総合支援センターホームページ (https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentsupport/) を確認してください。

② 学生保険料（学生教育研究災害傷害保険加入料・学研災付帯賠償責任保険加入料）、学友会費、同窓会費、後援会費等 ※入学手続期間中に納入
合計 55,000 円～ （合格した学部により異なります。）

③ システム利用料（入学手続時納入総額（①+②）の2%の額）

④ 上記のほかに、入学時にはノートパソコンや TOEIC 受験料等の教材費が、入学後には教科書購入費用が必要となります。

※ 支払方法は「クレジットカード」「ペイジー（インターネットバンキング等）」ですが、支払限度額が設定されている場合は、限度額を変更（1～2 週間を要することがあります）してから手続きしてください。

(3) 入学手続完了後の提出書類

4 月初めに、以下の書類を提出してください。提出されない場合は、入学後でも入学許可が取消しとなる場合がありますのでご注意ください。

① 「卒業（修了）証明書」1 通

出願資格において、卒業（修了）見込みで受験し入学手続を行った者。

② 「誓約書」1 通

本人と保証人連署の本学指定様式で全員提出。詳細は「入学手続の案内」で通知予定。

(4) 手続に当たっての注意事項

① それぞれ定められた入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、本学へ入学する権利を失います。（次項による「入学辞退」とはみなしません。）

② 学校推薦型選抜においては、入学手続後に特別な事情により入学辞退を希望する者は、推薦を行った学校長から「入学辞退願（任意様式、受験番号、氏名、具体的な辞退事由について記載したもの）」を、本学学長へ提出（6 ページ（3）出願書類等提出先）し、令和9年2月17日（水）17 時までに許可を受けなければなりません。

なお、許可を受けていない場合は、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜合格者とはなりません。

また、上記の入学権利喪失及び入学辞退により入学しなかった場合、その事情によっては、翌年度以降当該学校長からの推薦を受理しないことがあります。

③ 総合型選抜においては、入学手続後に特別な事情により入学辞退を希望する者は、令和9年2月17日（水）17 時までに6 ページ（3）出願書類等提出先の問い合わせ先へ電話連絡し、指示される内容に従い手続きしてください。

なお、この手続をしていない場合は、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜合格者とはなりません。

④ 入学手続完了者であっても令和9年3月31日（水）までに入学資格を満たすことができない者は入学を許可しません。

8 一般選抜への出願

総合型選抜及び学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜の前期日程及び後期日程並びに公立大学の中期日程に出願することができます。

なお、本学への出願を希望する者は、大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験し、「信州大学令和9（2027）年度学生募集要項（一般選抜）」（本年11月公表予定）に従って出願手続を行い、本学の各学部等で実施する個別テスト等を受験してください。

9 障害等のある受験者に対する合理的配慮について

本学では、障害等のために受験上の合理的配慮又は病気・負傷のためにその他配慮が必要な場合は、事前相談を受け付けています。受験上の合理的配慮については、内容によって対応に時間を要することがあります。出願を検討している段階から申請を受け付けますので、なるべく早い時期に申請してください。

※日常生活において普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を利用する場合も申請を行ってください。

(1) 申請期限：出願受付開始日の1か月前まで

※ 申請期限以降の申請については、配慮内容や実施方法について十分な協議を行うことができない可能性があります。結果として必要かつ適当な配慮の提供を行うことが難しくなる場合があります。

※ 出願後は申請事由が出願後に発生したものを除き、対応できません。出願後に発生した申請事由により申請を行う場合は、速やかに「(4)連絡先」へ連絡してください。

(2) 申請方法

以下の入試情報ポータル内のフォームから志願者本人が申請してください。志願者本人がフォームに入力することが難しい場合は、志願者本人の意志を確認したうえで、代理の者が入力しても構いません。

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html

(3) 申請書類

申請には以下の書類が必要になりますのでご準備ください。

- ① 医師の診断書や障害者手帳の写し
- ② 大学入学共通テストに出願し受験上の配慮申請をした者は「受験上の配慮事項審査結果通知書」(大学入試センターから申請期限までに届いていない場合は、届き次第、提出してください。)
- ③ その他配慮申請に伴い配慮事項等がわかる書類
(必要に応じて大学側から追加の書類提出を求める場合があります。)

(4) 連絡先

信州大学学務部入試課 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 電話 0263-37-2195
電子メール：ac_boshu@gm.shinshu-u.ac.jp

(5) 修学上の合理的配慮（入学後の合理的配慮）

修学上の合理的配慮については、受験上の合理的配慮とは別に相談が必要になります。内容によって対応に時間を要することもありますので、合格発表後あるいは入学手続後、できるだけ早く学部の教務担当に連絡してください。

なお、受験上の合理的配慮が実施された場合でも、修学上の合理的配慮の内容については大学の学びに合わせて別途調整することになります。

10 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 修学指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

11 入試情報の開示について

本選抜に係る入試情報を次のとおり開示します。

(1) 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数

開示方法：本学のホームページ（入試情報ポータル／過去の選抜状況 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

開示時期：令和9年4月以降

(2) 合格者最高点・最低点及び合格者の平均点等

各学部とも学科・コース・専攻ごとに開示します。ただし、合格者が10名未満の学科等については、非開示とすることがあります。

開示方法：本学のホームページ（入試情報ポータル／過去の選抜状況 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

開示時期：令和9年4月以降

(3) 個人情報

試験成績開示情報

選抜区分	試験成績開示情報
総合型選抜Ⅱ	大学入学共通テストの科目ごとの得点及び個別テスト等の合計点
学校推薦型選抜Ⅰ	個別テスト等の合計点

開示期間：令和9年5月1日（土）～5月31日（月）

申込方法：成績開示を希望する志願者は、インターネット出願登録の際に、「入試成績開示請求の希望」で「希望する」を選択し、入学検定料と併せて指定の成績開示手数料をお支払いください。

出願時に成績開示を希望しなかった場合は、出願後に成績開示を希望することはできません。

開示方法：開示期間にインターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」から「成績開示」をクリックすることで、確認することができます。

※ 以下の場合には開示対象となりませんので、入学検定料の返還の際に、併せて成績開示手数料の返還を行います。

- ・成績開示手数料を支払ったが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
- ・第1次選考の結果、不合格となった場合（書類選考によるもの）
- ・出願受付後に、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合

12 学生寮について

学生寮の概要や入寮手続については、学生総合支援センターホームページ（https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentssupport/life/dormitory.html）をご覧ください。

※ 本学の1年生向け学生寮（こまくさ寮）は、選抜区分によっては入試の合格発表前に入寮申請を行う必要があります。希望者は上記URLより「入寮募集要項」（12月公開予定）を確認のうえ、入寮申請を行ってください。学生寮は定員が少なく、主に家庭の経済状況を考慮し選考します。（選考倍率3倍程度。申込順ではありません。）

13 その他

(1) この学生募集要項について不明な点がある場合は、サステナブル社会協創学環入試事務室（最終ページ参照）までお問い合わせください。

(2) サステナブル社会協創学環に関する各種情報については、ホームページをご覧ください。（<https://www.shinshu-u.ac.jp/school/sc/>）

共通の注意事項

1 教科・科目名等の表記について

20 ページからの選考方法の表中の教科・科目名等の表記は、次のように略しています。

▽大学入学共通テスト

教 科 名		科 目 名	
名称	略称	名称	略称
国語	国	国語	国
地理歴史	地歴	地理総合、地理探究	地地 → (b)
		歴史総合、日本史探究	歴日 → (b)
		歴史総合、世界史探究	歴世 → (b)
公民	公民	地理総合/歴史総合/公共	地歴公 → (a)
		公共、倫理	公倫 → (b)
		公共、政治・経済	公政 → (b)
数学	数	数学Ⅰ	数Ⅰ
		数学Ⅰ、数学A	数ⅠA
		数学Ⅱ、数学B、数学C	数ⅡBC
理科	理	物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎	基礎
		物理	物
		化学	化
		生物	生
		地学	地学
外国語	外	英語	英
		ドイツ語	独
		フランス語	仏
		中国語	中
		韓国語	韓
情報	情	情報Ⅰ	情

(注) 大学入学共通テストにおける地理歴史及び公民の科目選択方法

- (1) (a) の『地理総合/歴史総合/公共』は、「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答する。
- (2) 2科目を選択する場合、以下の組合せを選択することはできない。

(b) のうちから2科目を選択する場合

『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできない。

(b) のうちから1科目及び(a)を選択する場合

(b) については、(a) で選択解答するものと同一名称を含む科目を選択することはできない。

選択可能な組合せは以下のとおり。

- ・(b) のうちから『地理総合、地理探究』を選択する場合、(a) では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
- ・(b) のうちから『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、(a) では「地理総合」及び「公共」の組合せ
- ・(b) のうちから『公共、倫理』又は『公共、政治・経済』を選択する場合、(a) では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ

[参考] 地理歴史及び公民において、(b) のうちから1科目及び(a)を選択する場合に選択可能な組合せ

○：選択可能 ×：選択不可		(a)		
		「地理総合」 「歴史総合」	「地理総合」 「公共」	「歴史総合」 「公共」
(b)	『地理総合、地理探究』	×	×	○
	『歴史総合、日本史探究』	×	○	×
	『歴史総合、世界史探究』	×	○	×
	『公共、倫理』	○	×	×
	『公共、政治・経済』	○	×	×

2 「学力の3要素」の表記について

20 ページからの選考方法の表中において、学力の3要素の表記は、次のとおり略しています。

名称	略称
知識・技能	知
思考力・判断力・表現力	思
主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度	主

3 大学入学共通テストの「外国語（英語）」について

「外国語（英語）」を選択する受験者には「リーディング」及び「リスニング」を全員に課します。外国語（英語）の点数は下記の手順に従い計算し合否判定に利用します。

「リーディング」（100 点満点）と「リスニング」（100 点満点）の得点をリーディング得点とリスニング得点の比率を 4：1 として 200 点満点に換算し、外国語の他の科目を受験した者と比較できるようにして利用します。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点を 200 点満点に換算して利用します。

4 大学入学共通テストの「地理歴史・公民」及び「理科」について

「地理歴史・公民」及び「理科」において 1 科目が課されている場合、2 科目受験者については第 1 解答科目の成績を利用します。（20 ページからの選考方法の表中備考欄において別途指定するものは除きます。）

第 1 解答科目が学部・学科等の指定した利用教科・科目でない場合は、出願資格を無資格としますので、注意してください。

〈総合型選抜Ⅱ〉

(1) 出願資格及び出願要件

次の各号全てに該当し、令和9年度大学入学共通テストを受験し、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

- ① 高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 幅広い基礎学力を有し、本学環において、サステナビリティとウェルビーイングを総合的に勉強する強い意欲や意志を持つ者
- ③ 高等学校における全体の学習成績の状況が3.6以上の者

(2) 募集人員

学 環	募 集 人 員
サステナブル社会協創学環	5 人

(3) 選考方法

大学入学共通テストを課し、以下の方法により選考を行います。

- ❶ 第1次選考：書類選考（調査書及び自己推薦書・志望理由書）および面接試験（プレゼンテーション、口頭試問を含む）によって選考します。
- ❷ 最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストの合計得点が520点以上の者を最終合格者としてします。

個別テスト等 ❶	教科等	科目等				配点		学力の3要素		
								知	思	主
	その他	調査書、自己推薦書、志望理由書(面接の参考資料として活用)				450		○	○	○
		面接（プレゼンテーション、口頭試問を含む）								
大学入学共通テスト ❷	教科	科目	受験を要する科目等			配点		知	思	主
	国	国	左の科目			200		○	○	○
	数	数ⅠA	左の科目			100				
		数ⅡBC	左の科目			100				
	地歴	地地、歴日、歴世、 地歴公、公倫、公政	① 左の6科目から1科目選択 又は ② 左の6科目から2科目選択	①と④ 又は ②と③ ※1 ※2	①100 ②200	300				
	公民	基礎、物、化、生、 地学	③ 左の5科目から1科目選択 又は ④ 左の5科目から2科目選択		③100 ④200					
	理									
	外	英	左の科目			200				
	情	情	左の科目			50				
	合 計						950			

【大学入学共通テスト】欄

18 ページからの「共通の注意事項」も参照してください。

※1 4科目受験した場合は、各教科の第1解答科目の2科目と、各教科の第2解答科目のうち得点が高い方の科目の成績を利用します。

※2 「理科」で「基礎」を受験する場合、選択解答する出題範囲と同一名称を含む科目との組合せ（「物理基礎、化学基礎」と「物理」など）を認めます。

【面接(プレゼンテーション、口頭試問を含む)の内容】

個別面接でプレゼンテーション、プレゼンテーションに対する質疑応答、口頭試問を行います。プレゼンテーションを事前に準備してください。時間・形式・内容は以下の通りです。

○ 時間は7分間です。

○ 形式は以下の中から選択してください。

■ **PC持ち込み形式**：PC・タブレット等、自身の端末を持ち込み、プロジェクターで投影あるいはディスプレイに表示し、口頭で説明を行う。

- ・ プロジェクターあるいはディスプレイの設備は大学が準備します。
- ・ 接続端子としてHDMI（ミニHDMIやマイクロHDMIは不可）を大学が準備します。
- ・ 接続不良に備えて、投影あるいは表示する予定のスライド等を印刷して持参してください。
- ・ 大学では、端末の準備は行いません。各自で持参してください。
- ・ 文字の大きさは24ポイント以上を目安としてください。
- ・ 必要に応じて、紙資料の配布も可能です。配布する場合には、4部準備してください。
- ・ 端末が外部接続に対応していることを、あらかじめ出力のテストを行うこと等で確認してください。

■ **紙資料配布形式**：紙資料を配布し、口頭で説明を行う。

- ・ 紙資料を4部準備してください。

■ **口頭形式**：口頭のみでプレゼンテーションを行う。

■ **組み合わせ形式**：上記の形式を組み合わせで行う。

○ 総合的な探究の経験（授業外、学校外での取組みも含む）や成果、信州大学サステナブル社会協創学環において取り組みたいことをまとめ、これらを通して、本学環が養成する自然・社会・人間の関係性を再定義し、文理の枠を超えて多様な他者と協働しながら、持続可能でウェルビーイングな社会の実現に貢献できる人材として適切であることをアピールしてください。

○ 個別面接に関する注意事項

- ・ PCの接続不良の場合、状況に応じて公平な評価ができる形で試験を実施します。
接続不良に備えて、プロジェクターで投影あるいはディスプレイに表示する予定のスライド等を印刷して持参してください。USBメモリ等でデータのバックアップを持参することも推奨します。
- ・ PC持ち込み形式では、音声をプレゼンテーションに利用することもできます。ただし、HDMI接続による音声出力ができないことがありますので、PCからの音声出力を利用するか、スピーカーを持参してください。
- ・ 持参するPCのOS（オペレーティングシステム）に制限はありません。
- ・ 面接集合場所でPCの充電をすることが出来ます。一般のAC100Vで提供します。充電ケーブルは持参してください。ただし、充電トラブルによる不利益は保証できません。原則として、十分に充電したうえでPCを持参してください。
- ・ プレゼンテーションの形式は、評価に影響しません。プレゼンテーションの形式にかかわらず、公平に評価します。
- ・ 紙資料配布形式以外では、資料の配布は任意です。配布資料の有無にかかわらず、公平に評価します。

(4) 採点・評価基準

面接（プレゼンテーション、口頭試問を含む）では、志願者の大学での学習に必要な基礎学力の有無を判断し、総合的な探究の経験（授業外、学校外での取組みも含む）等で育成される学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度）及び入学の熱意、その他を加味して評価します。調査書、自己推薦書、志望理由書については、面接の参考資料として活用します。

(5) 合否判定基準

最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストの合計得点が520点以上の者を最終合格とします。

(6) 試験日程及び試験場

① 第1次選考試験日程

期 日	試験科目	集合時刻	試験時間
令和8年10月17日(土)	面接 (プレゼンテーション、 口頭試問を含む)	9:00~※	

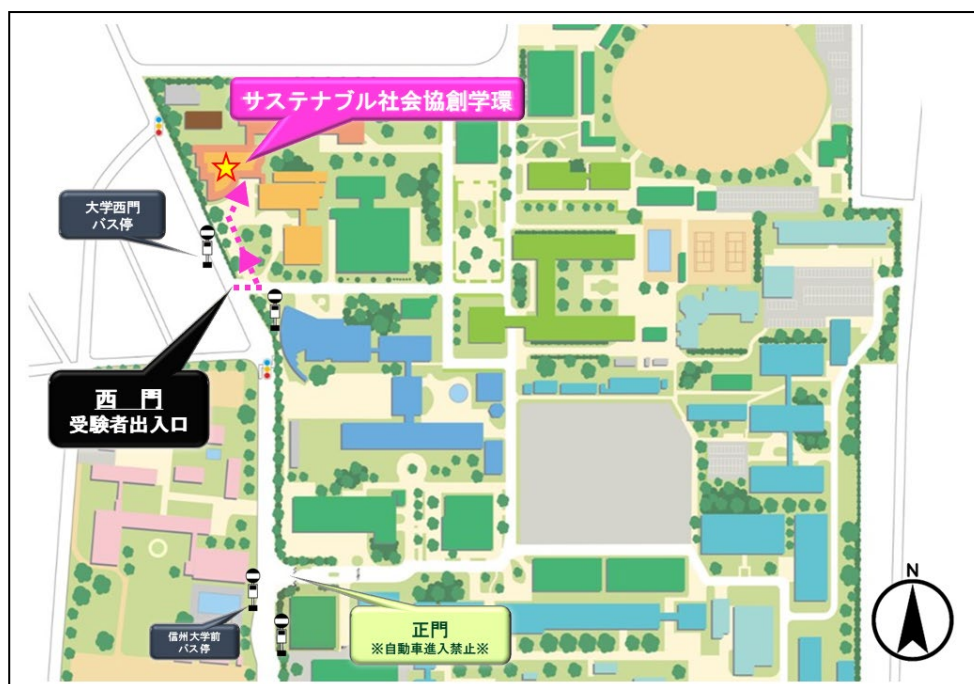
※ 集合時刻は、受験者別に異なります。受付場所と合わせて出願期間終了後の10月8日頃に《受験に関する学部別のお知らせ》に掲載しますので、本学ホームページ（入試情報ポータル／インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）を確認してください。

- 集合時刻から2時間程度で面接等は終了する予定ですが、遅れる場合もありますので、帰宅の列車や飛行機等の時間に注意してください。また、受験番号と面接時間は関係なく、受験番号が早くても面接順が早いとは限りませんので注意してください。
- 指定の集合時刻を過ぎて到着した場合は、受験資格を失うことがあります。
- 試験場で昼食を取ることはできませんが、受験者控室へ飲み物を持ち込むことは可能です。
- 13ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 第1次選考試験場

信州大学松本キャンパス 長野県松本市旭3-1-1

試験場へのアクセスについては、26ページの「IV 試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。

(7) 第1次選考 当日の持ち物

☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票 * インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 筆記用具 （黒鉛筆又はシャープペンシル（H・F・HB）、消しゴム）
☐ 時計 * 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 * 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。 * 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。
☐ プレゼンテーションで使用するPC等の道具や資料

〈学校推薦型選抜Ⅰ〉

(1) 出願資格

高等学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業した者又は卒業見込みの者で、以下の推薦要件を満たすものと学校長が責任を持って推薦でき、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。

(2) 推薦要件

サステナブル社会協創学環での勉学を通じて、地域又は国際社会が抱えている社会課題解決にあたって環境保全、経済発展、福祉向上等の統合的な視点から取り組むことに関心を有している者で、本学環で修学するのに必要な基礎学力と積極的な勉学姿勢を有し、かつ次の(a)～(e)の一つ以上に該当するもの

- (a) 学業成績が優秀な者（高等学校における全体の学習成績の状況が3.6以上）
- (b) スポーツの全国レベル等の競技会に出場し、優秀な成績をおさめた者※1※2
- (c) 社会・芸術・文化の分野の全国レベル等の発表会に出場し、優秀な成績をおさめた者※1※2
- (d) ① 英語資格・検定試験において、CEFRのB2相当以上のスコアを有している者（例えば、実用英語技能検定準1級以上、GTEC 1100点以上、TOEFL-iBT 72点以上（0-120のスコア）もしくは4点（1-6のバンドスコア）など）
 - ② 日商簿記検定1級又は全経簿記能力検定上級を有している者
 - ③ 情報技術者試験における応用情報技術者試験以上の区分の資格を有している者
- (e) 継続した社会活動での顕著で具体的な実績があり、そのことで社会から高い評価を得ている者※1※3

● 推薦要件(b)～(e)に該当する場合は、実績証明書類（所定様式・要ダウンロード）を提出すること。

※1 団体での競技・発表・活動の場合は、その中でどのような貢献をしたかを明記すること。

※2 当該競技・活動が、高校生の行うスポーツ・活動としてどの程度定着したものであるかも判定の材料とする。

※3 当該社会活動に責任を持つ代表者等の推薦書又は報道等から、その活動が広く社会から高い評価を得ていることが確認できること。

なお、学校長が本学環に推薦できる人数に制限はありません。

(3) 募集人員

学 環	募 集 人 員
サステナブル社会協創学環	10 人

(4) 選考方法

大学入学共通テストは課さず、以下の個別テスト等により選考を行います。

個別テスト等	教科等	科目等	配点	学力の3要素		
				知	思	主
	その他	面接（口頭試問を含む）	150	○	○	○
		調査書、推薦書、志望理由書（面接の参考資料として活用）				

(5) 採点・評価基準

面接では、志願者の大学での学習に必要な基礎学力の有無を判断し、志望動機、熱意、コミュニケーション能力、将来への抱負、課外活動や社会活動などから見た高校生活の充実度などを評価します。調査書、推薦書、志望理由書については、面接の参考資料として活用します。

(6) 合否判定基準

面接（調査書、推薦書、志望理由書は面接の参考資料として活用します。）の結果により判定します。

(7) 試験日程及び試験場

① 試験日程

期 日	試験科目	集合時刻	試験時間
令和8年11月21日(土)	面接 (口頭試問を含む)	9:00~※	

※ 集合時刻は、受験者別に異なります。受付場所と合わせて出願期間終了後の11月13日頃に「受験に関する学部別のお知らせ」に掲載しますので、本学ホームページ(入試情報ポータル/インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)を確認してください。

- 集合時刻から2時間程度で面接等は終了する予定ですが、遅れる場合もありますので、帰宅の列車や飛行機等の時間に注意してください。また、受験番号と面接時間は関係なく、受験番号が早くても面接順が早いとは限りませんので注意してください。
- 指定の集合時刻を過ぎて到着した場合は、受験資格を失うことがあります。
- 試験場で昼食を取ることはできませんが、受験者控室へ飲み物を持ち込むことは可能です。
- 13ページからの「5 受験に当たっての注意事項」も確認してください。

② 試験場

信州大学松本キャンパス 長野県松本市旭3-1-1

試験場へのアクセスについては、26ページの「IV 試験場へのアクセス」を参照してください。



- 試験場の下見は可能ですが、建物内(試験室等)への立ち入りはできません。

(8) 当日の持ち物

☐ 令和9年度信州大学入学試験 受験票
* インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
☐ 筆記用具(黒鉛筆又はシャープペンシル(H・F・HB)、消しゴム)
☐ 時計
* 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。
* 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。
* 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を時計代わりに使用することは認めません。

Ⅳ 試験場へのアクセス

以下の試験場で実施します。詳細については、18 ページ以降の「Ⅲ サステナブル社会協創学環」を確認してください。

※ 学部によりキャンパスが異なりますので、十分注意してください。

試験場連絡先・交通案内	試験場へのアクセスマップ
松本キャンパス 長野県松本市旭 3-1-1 サステナブル社会協創学環 Tel 0263-37-2536 ・ JR松本駅お城口から約3km（徒歩約40分） ・ JR松本駅お城口バス停23番のりばから“信大横田循環線”又は“浅間線”に乗車（約15分）、「信州大学前」下車。 ※松本駅や試験場付近は路線バスの本数やタクシーの台数が少ないため、徒歩による移動ルートもご確認ください。	

■ この要項に関する問い合わせ先

サステナブル社会協創学環入試事務室 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 Tel.0263-37-2536

学務部入試課 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 Tel.0263-37-2195

■ ホームページ（入試情報ポータル）https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/



発行：信州大学（令和 8 年 7 月） 編集：信州大学学務部入試課